

10月4日	会津若松市民会館	イタリヤ音楽祭	93
11月2日	"	人間ざらい	351
10月21日	いわき市文化センター	東京交響楽団	26
11月4日	平 市 民 会 館	東京フィルハーモニー交響楽団	294
	計		1,777

② 指定旅館利用助成

県内、外に指定旅館を設けて、会員が旅行等の際の便宜と経済負担の軽減を図るため、利用券を発行して助成したほか、教育関係諸団体が「あづま荘」で会議をした場合、会議室使用料の助成を行った。

助成件数及び助成額は、次のとおりである。

区 分	施設数	助成件数	助 成 額
県 内	33	21,958件	1件につき 1,300円
県 外	8	336	"
計	41	22,294	

会議室利用助成 15件 全額助成

③ 研修旅行助成

国内、外の名勝、史跡等の探勝及び地理的考察の研修により、教育活動の参考に供するとともに、他県教職員との親交を深めるため、海外及び国内研修旅行を実施した。

参加者及び助成額は、次のとおりである。

区 分	参加者	助成人数	助 成 額
国内研修旅行	224人	114人	1人10,000円
海外研修旅行(夏期)	13	7	" 30,000円
" (冬期)	28	25	" 30,000円
	265	146	

④ 尾瀬探勝会(8年目)

特別天然記念物「尾瀬」の動、植物について、専門家の指導により観察をするため、探勝会を行った。

実施状況は、次のとおりである。

区 分	実 施 期 日	対 象 管 内	参加者
第1回	7月24日～26日	県北、相双	38人
第2回	7月25日～27日	県中、いわき	40
第3回	7月26日～28日	県中、県南、会津、南会津	40
計			118

⑤ 登山教室(2年目)

正しい山登りの知識と登山実技を通して会員の健康増進と会員相互の親睦を図るため、専門家による講義と実技研修を行った。

実 施 期 日	実 施 場 所	参加者
8月19日～20日	五色沼勤労者保養センター 磐梯山	37人

⑥ フィールドワーク助成(2年目)

県内の文化財等を専門家の案内により見学し、郷土の文化遺産に対する理解を深めるため、各教育事務所単位で実施した。

実施状況は、次のとおりである。

実 施 主 体	実施期日	参加者
県北教育事務所	8月20日	45人
県中	10月8日 10月22日	48 45
県南	8月6日	36
会津	10月1日	41
南会津	"	46
相双	9月17日	45
いわき	10月8日	48
計		

⑦ へき地通院費助成(9年目)

県人事委員会及び県へき地教育振興会指定のへき地学校に勤務し、同一地域内に居住している会員及びその被扶養者が疾病治療のため、医療機関に通院した場合、交通費の助成を行った。

助成件数 304件

⑧ 高度へき地会員図書購入助成(7年目)

県人事委員会指定の3級以上のへき地学校に勤務する会員に対し、厚生事業の優遇策として、次のとおり図書券を贈呈した。

対象者 101人

図書券 1人 15,000円

⑨ 永年勤続会員記念品贈呈(6年目)

30年永年勤続表彰会員及び20年以上勤続退職会員に対しその栄誉をたたえて記念品を贈呈した。

対 象 者	該 当 者
県教委の30年表彰を受けた会員	図書券 363人、 旅行券 282人
20年以上勤続して退職した会員	旅行券 79人

⑩ 退職会員記念品贈呈(5年目)

20年以上勤続して退職した会員及び死亡した会員に対し、永年にわたり互助会の発展に寄与した功績に感謝して記念品を贈呈した。

対 象 者	記 念 品	該 当 者
20年以上勤続退職会員	置 時 計	459人
" 死亡会員	リ ン 一 式	17人

⑪ 冬期レクリエーション(9年目)

冬期間における会員の健康増進と相互親睦を図るためS A J公認指導員を講師に招いて、スキー講習会を行った。